



若者の地元への就職を応援

市が島田掛川信用金庫と取り組む「御前崎市リターン就職応援プロジェクト」が評価され、3月14日に内閣府から「第1回地方創生SDGs金融表彰」を受けました。この表彰は、内閣府が地方創生に官民連携して取り組む優れた事業を表彰するもの。

柳澤市長は「このプロジェクトを通じて若者を地域に呼び戻し、雇用につなげたい」と話しました。

◀オンラインで赤池誠章内閣府副大臣から表彰される柳澤市長



災害時の避難所生活を支援

静岡県LPガス協会が3月17日、発電機や炊き出し器具、LPガス専用供給BOXを市に寄贈しました。寄贈された品は、災害時やイベント時の炊き出しなどで使用されます。

同協会の森峯雄会長は「災害時に多くの人が余儀なくされる避難所での生活を支援できたら嬉しい。LPガスの有用性を実感してほしい」と話しました。

◀柳澤市長は、「住民の避難所生活で有効活用したい」と話しました



消防団第7分団解団・編入

御前崎市消防団第7分団の解団式が3月20日、市長や団長、団員参加のもと執り行われました。

第7分団は1963年から活動してきましたが、団員確保が困難になったため、59年の歴史に幕を閉じました。同分団の役割は第3分団、第4分団、第5分団へ配分され、現在の団員は、第4分団、第5分団へ編入し、今後も地域防災の要として活動していきます。

◀柳澤市長に分団旗を返納する中嶋志津男第7分団長



書道で感謝と応援を届ける

東海書道会支部(菊川市)が御前崎市消防本部へ4月7日、コロナ禍でも住民のために懸命に働く職員に向けた感謝や応援の思いを込めた書道作品を寄贈しました。

同支部の小泉京子さんは「生徒が職員に普段伝えられない思いを表現した作品。厳しい現状の中でも頑張っていたきたい」と話しました。

◀2作品は、御前崎市消防本部と白羽出張所に展示されています